地方CR活動

和歌山県協会
「わかやま生保協会たすけあい募金」県内 5 施設へ希望物品を寄贈
和歌山県協会（会長：吉谷 裕介〈日本生命 和歌山支社長〉）では、10 月 30 日、「わかやま生保協会たすけあい募金」による県内福祉保健施設 5 施設への希望物品寄贈・目録贈呈式を、和歌山県庁内の会議室において開催しました。 当日は、和歌山県福祉保健部福祉保健政策局長よりご挨拶をいただいた後、各施設の代表者に対し、吉谷会長から寄贈物品の目録を贈呈しました。 施設代表者からは、「希望していた品を寄贈いただき、誠にありがとうございます。早速利用させていただきます。皆さまの温かいご厚意に心より感謝申し上げます。」との感謝の言葉が述べられました。 その後、参加者全員で記念撮影を行い、式典は和やかな雰囲気のうちに終了しました。 なお、本募金を財源とした福祉保健施設への物品寄贈事業は 1990 年に開始され、今年で 37 年目を迎えました。これまでに寄贈を行った施設は延べ 233 施設にのぼり、多くの福祉保健施設の環境整備に役立てられています。



